



金融庁職員による寄稿等



金融庁では、当庁施策の紹介や説明を含め、その活動状況等について、各種刊行物等への執筆を行っており、ウェブサイト上で公表しています。本稿でもその一部について掲載いたします。

～最近掲載された寄稿等のご紹介～

◆ オンライン上の不正な投資勧誘を巡る国際的議論とわが国の対応

証券取引等監視委員会事務局 国際取引等分析室 市場監視管理官 村山 貴将
(週刊金融財政事情 9月30日号)

◆ 市場監視機能の強化へ、監視委が建議で示した網羅的な課題認識

証券取引等監視委員会事務局 総務課 市場監視戦略分析官 平岡 泰幸
(きんざいOnline 週刊金融財政事情)

◆ 高度化が急務、金融機関におけるDC向けサービスの現在地

監督局 資産運用課 資産運用企画室長 鈴木 善計、課長補佐 前山 拓哉
(週刊金融財政事情 9月16日号)

◆ 監査事務所等に係る『令和7年版モニタリングレポート』の公表

公認会計士・監査審査会事務局 審査検査課長 井戸田 秀人
(9月10日 月刊資本市場)

👉 その他の寄稿等についても、下記ウェブサイトをご確認ください。

金融研究センター <https://www.fsa.go.jp/frtc/kikou/index.html>

証券取引等監視委員会 <https://www.fsa.go.jp/sesc/keisai/keisai2025.html>

公認会計士・監査審査会 <https://www.fsa.go.jp/cpaob/sonota/keisai/r07.html>

金融庁公式X (旧Twitter) 日本語アカウント

https://x.com/fsa_JAPAN

🔔 新着情報をタイムリーに配信中！是非フォローください。



編集後記

アクセスFSAをご覧頂きありがとうございます。今月は、新たな内閣が発足し、金融庁の政務三役として、片山さつき大臣、岩田和親副大臣、金子容三大臣政務官が就任されました。今後、アクセスFSAにおいても、政務三役の公務について紹介してまいります。

さて、今月号でもご紹介していますが、広報室の取組として、10月9日より、金融庁ウェブサイトにもAI翻訳機能を導入しました。特にグローバルな金融を所掌とする金融庁では、海外への政策の情報発信が重要となります。従来から、英語による情報発信の強化に取り組んできたところですが、こうした新たなツールの活用を通じて、金融庁全体の取組を後押ししていきたいと考えています。

また、10月の組閣とほぼ同時期には、海外投資家等とのコミュニケーションを強化するため、今年で3回目となる「Japan Weeks 2025」のコアウィークを迎え、各種イベントを通じて対外発信に取り組んでいます。その概要は来月号のアクセスFSAでご紹介する予定ですので、是非お読みいただければと思います。

金融庁広報室長 久米 均

編集・発行：金融庁広報室

(※本稿において意見に係る部分は筆者の個人的見解であり、所属組織の見解を示すものではありません。)